

資料提供

平成23年7月27日(水) 午後4時
 保健福祉部生活衛生課長 鈴木睦夫
 (担当:室長補佐 松本 徹)
 (連絡先:029-301-3424 (内線)3421)
 農林水産部畜産課長 田中宏和
 (担当:課長補佐 根本和彦)
 (連絡先:029-301-3993 (内線)3991)

茨城県内の特定農家から出荷された牛の肉の検査結果について

平成23年7月25日付け農林水産部発表「福島原発事故後に収穫され、又は屋外保管されたと見込まれる稲わらの放射性物質検査結果について」において、稲わらを給与していた農家から出荷された牛78頭のうち、新たに出荷先で確保できた肉の検査をした結果、全て暫定規制値を下回っていましたので、お知らせします。

なお、放射性物質検査により暫定規制値を下回った個体識別番号の牛の肉については、以降、流通調査の対象外となります。

個体識別番号	検査日	検査機関	検査結果 [Bq/kg]	
			放射性 ヨウ素	放射性 セシウム
1250980432	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	160
1250440257	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	119
1247482291	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	74
0642703598	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	39
厚生労働省が示した暫定規制値			食肉に規制 値はなし	500

【別添】 個体識別番号一覧表

資料提供

平成23年7月27日(水) 午後4時
 保健福祉部生活衛生課長 鈴木睦夫
 (担当:室長補佐 松本 徹)
 (連絡先:029-301-3424 (内線)3421)
 農林水産部畜産課長 田中宏和
 (担当:課長補佐 根本和彦)
 (連絡先:029-301-3993 (内線)3991)

茨城県内の特定農家から出荷された牛の肉の検査結果について

平成23年7月25日付け農林水産部発表「福島原発事故後に収穫され、又は屋外保管されたと見込まれる稲わらの放射性物質検査結果について」において、稲わらを給与していた農家から出荷された牛78頭のうち、新たに出荷先で確保できた肉の検査をした結果、全て暫定規制値を下回っていましたので、お知らせします。

なお、放射性物質検査により暫定規制値を下回った個体識別番号の牛の肉については、以降、流通調査の対象外となります。

個体識別番号	検査日	検査機関	検査結果 [Bq/kg]	
			放射性 ヨウ素	放射性 セシウム
1250980432	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	160
1250440257	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	119
1247482291	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	74
0642703598	7月27日	茨城県環境放射線監視センター	N.D.	39
厚生労働省が示した暫定規制値			食肉に規制 値はなし	500

【別添】 個体識別番号一覧表

平成23年7月27日(水)
 農林水産部次長兼林政課長 栗田 晴二
 (担当:課長補佐 加藤 智久)
 (内線 4014, 直通029-301-4026)

生活福祉部生活衛生課長 鈴木 睦夫
 (担当:食の安全対策室室長補佐 松本 徹)
 (内線 3421, 直通 029-301-3424)

茨城県産原木しいたけの分析検査（第3回目）について

原木しいたけ（ハウス）について、4月と5月に検査を実施した4市（常陸大宮市、行方市、つくば市、古河市）と生産者から検査要望があった、かすみがうら市において検査を行いましたので、その結果についてお知らせいたします。

検査結果については、別紙のとおり暫定規制値以下であることを確認いたしました。

【参考】本県における農林水産物の放射性物質検査数（7/26現在）

	品目数	検体数	主な品目
穀類	5	62	二条大麦, 六条大麦, はだか麦, 小麦, そば（玄そば）
野菜類	29	271	ホウレンソウ, パセリ, ネギ, カキナ, ミズナ, トマト, イチゴ 等
果実類	3	5	ウメ, ナシ, ブルーベリー
茶	1	30	生茶葉
特用林産物	1	11	シイタケ
畜産物	5	86	原乳, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, 鶏卵
牧草等	4	102	牧草, 輸入乾草, 稲わら, 飼料用トウモロコシ
魚介類	61	264	シラス, カタクチイワシ, カレイ類, ヤマトシジミ, アユ 等
水産加工品	16	20	揚げかまぼこ, シラス干し, 蒸しダコ 等
計	125	851	

※農林水産物の放射性物質検査結果は、茨城県のホームページ
 (<http://www.pref.ibaraki.jp/>)で見ることができます。

茨城県産原木しいたけの分析検査（第3回目）について

検査機関：茨城県環境放射線監視センター

品目	市町村	形態	放射能濃度 (Bq/kg) 〔上段：放射性ヨウ素 下段：放射性セシウム〕		
			第1回 検査日：4/20	第2回 検査日：5/11	第3回 検査日：7/23, 7/26
原木 しいたけ	常陸大宮市	露地	検出せず	/	/
			30		
	ハウス	検出せず	検出せず	検出せず	
		検出せず	8	検出せず	
	行方市	ハウス	検出せず	検出せず	検出せず
			検出せず	22	8
	土浦市	露地	3	/	/
			50		
	つくば市	ハウス	検出せず	検出せず	検出せず
			7	6	4
	古河市	露地	20	/	/
			48		
	ハウス	検出せず	検出せず	検出せず	
		検出せず	8	3	
かすみがうら市	ハウス	/	/	検出せず	
		/	/	260	

【採取日及び検査日】

常陸大宮市，行方市，つくば市，古河市：7/26採取・7/26検査
かすみがうら市：7/23採取・7/23検査

【暫定規制値】

放射性ヨウ素：2,000 (Bq/kg)
放射性セシウム：500 (Bq/kg)

資料提供

平成23年7月27日(水)
 農林水産部次長兼漁政課長 小斉 和宏
 (担当技佐 大森 明)
 (内線 4061, 直通 029-301-4070)

魚介類の分析結果について

本日、別紙のとおり、魚介類の分析結果が出ましたので、お知らせします。
 検査した魚介類4種4検体は、すべて暫定規制値を下回っております。

分析は県環境放射線監視センターで行いました。
 分析した検体については、以下のとおりです。

(1) 底魚

・7月25日、26日に鹿島灘漁協が鹿嶋市沖で採取した魚介類

(2) 内水面

・7月25日に大酒沼漁協が酒沼川で採取したヤマトシジミ

○本県における農林水産物の放射性物質検査数(7/26現在)

	品目数	検体数	主な品目
穀類	5	62	二条大麦, 六条大麦, はだか麦, 小麦, そば(玄そば)
野菜類	29	271	ホウレンソウ, パセリ, ネギ, カキナ, ミズナ, トマト, イチゴ 等
果実類	3	5	ウメ, ナシ, ブルーベリー
茶	1	30	生茶葉
特用林産物	1	11	シイタケ
畜産物	5	86	原乳, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, 鶏卵
牧草等	4	102	牧草, 輸入乾草, 稲わら, 飼料用トウモロコシ
魚介類	61	264	シラス, カタクチイワシ, カレイ類, ヤマトシジミ, アユ 等
水産加工品	16	20	揚げかまぼこ, シラス干し, 蒸しダコ 等
計	125	851	

※農林水産物の放射性物質検査結果は、茨城県のホームページ (<http://www.pref.ibaraki.jp/>) で
 見るができます。

